2020 年度 大問 5

hari64boli64 (hari64boli64@gmail.com)

2025年4月23日

1 問題

近似配列

$$\min_{B} \sum_{i=1}^{n} (A[i] - B[i])^{2}$$

$$B[1] \le B[2] \le \dots \le B[n]$$

2 解答

まず、これは問題に誤りがあると思われる。例えば

$$A = [0, -1, 0, 1, 0]$$

$$B_1 = [-1, -1, 0, 1, 1]$$

$$B_2 = [0, 0, 0, 0, 0]$$

$$(A' = A + [100])$$

などとすると、近似配列に一意性は無いことが分かるが、そのようなことが (1-1) では考慮されていない様に見受けられる。

以下、この議論は省略する。

(1)

(1-1)

 $B'[n+1] \neq A'[n+1]$ を仮定し、大小関係で場合分けをする。

- B'[n+1] < A'[n+1] n 番目以下に関して、実行可能領域が狭まるので、解は悪化する。n+1 番目に関しても 悪化。よって、全体で悪化しており、これは最適解にはならない。
- B'[n+1] > A'[n+1] B'[n+1] > B[n] より、B'[n+1] の値を小さくすれば改善される。よって、これは最適解 にはならない。

(1-2)

(注意: この問題は、見かけよりも難しいはずです。対策会ではこの問題の厳密性を持った解答が 出なかったらしいです)

問題で与えられている近似配列について、B[i] = bと置く。

B'[n+1] < B[n] を以下では仮定する。

 $B[1]=b_1$ という変数についてのみの制約付き最適化問題を考える。この時、 $\min_{b_1 \leq b} (A[1]-b_1)^2$ という制約付き最適化問題を考えると、近似配列において B[1]=b であることから、この部分問題 においても $b_1=b$ が最適解であると分かる。特に、目的関数が凸であるため、 $b_1 \leq b$ 全体において、+に変化させる方が目的関数の値を減少させると分かる。

いま、 $B'[1]=b_1'$ に関して、 $\min_{b_1'\leq B'[2](\leq b)}(A[1]-b_1')^2$ という部分的な制約付き最適化問題を考えると、先の議論より、 $b_1'=B'[1]=B'[2]$ が最適解である。

続いて、同様に、 $B[1] = B[2] = b_2$ についても、部分的な制約付き最適化問題を考える。

近似配列の形から、また、 $\sum_{i=1}^2 (A[i]-b_2)^2$ が凸であることから、同様の議論が行え、 $B'[1]=B'[2]=b_2'$ に関して、 $\min_{b_2'\leq B'[3](\leq b)}\sum_{i=1}^2 (A[i]-b_2')^2$ の最適解は $b_2'=B'[1]=B'[2]=B'[3]$ である。

以下、帰納的に考えると、 $B'[1] = B'[2] = \cdots = B'[n] = B'[n+1]$ が言える。

あとは、この条件の元での最適解が以下で示す形であることから、前半の題意は直ちに従う。 $B'[i] = b \; (\forall i)$ とすると、

$$\sum_{i=1}^{n} (A[i] - b)^{2} = \sum_{i=1}^{n} A[i]^{2} - 2b \sum_{i=1}^{n} A[i] + nb^{2}$$

よって、 $b = \frac{1}{n} \sum_{i=1}^{n} A[i]$ が最適解。

(2)

dp をする。

k 番目までの近似配列がそれぞれ一つ求まっているとする。

- $A[k+1] \ge B[k]$ (1-1) より、B[k+1] = A[k+1] で最適
- A[k+1] < B[k] $B[k] - B[i] (\forall 1 < i < k)$ だけ、全体 (つまり、A も B も) をずらすと、(1-2) に帰着される。

よって、近似配列が定まる。(記述は難しい。ここがある意味本質だと思うが、図を書いた方が分かりやすいので、ここでは省略する。ある人に対して説明した際には、「顔を傾ける」という表現をした。その方が意味として本質的かも知れない) これは明らかに多項式時間で求まる。

3 知識

特になし